

河下盆踊りについて



平田高校 文化伝承班

河下盆踊りを選んだきっかけ

4月 探究テーマ説明会

様々な探究テーマについて、先生方が説明して下さる会

「平田地区に残る河下盆踊りという踊りがあるが、これを踊り繋いでいくことも文化伝承の一つだ。」

→調べていくうちに河下盆踊りの魅力を発見。
さらに河下盆踊りに興味を持つように。

鰐淵コミュニティセンター センター長さんに話を聞いた

- ・ 河下盆踊りの歴史や現状について
- ・ 河下盆踊り保存会について



「河下盆踊り」とは

- 鰐淵地区河下町に伝わる盆踊り
- 茶利という道化役がいる
- 1332年、隠岐に流された後醍醐天皇の無事救出を願って鰐淵寺の僧である頼源が、仲間を集めて踊ったことが起源とされている
- 2012年、出雲市指定無形民俗文化財に指定された

「河下盆踊り」現状

①後継者の高齢化

保存会の会員 50代～80代

②知名度が低い

アンケート調査（平高2年4組・35人）

知っている・・・5人 知らない・・・30人

衣装について



河下盆踊りを保存する意義

- ・ 689年続く伝統芸能であるから
- ・ 保存会があり、保存していききたいと思っている地域の方がたくさんいるから
- ・ 地域の活性化の一つの手段となり得るから

河下盆踊りを残していくために

①多くの人に知ってもらうためにSNSで発信

- ・気軽に発信できるから
- ・利用者が多いから（平田高校2年4組 利用率99%）

②保存会会員募集のポスターを作る

- ・たくさんの人に見てもらえる
- ・一目でわかる

③実際に踊ってみる

- ・一人の踊り手をして保存に貢献できる
- ・踊りを覚え、教えることができるようになることで踊り手を自ら増やすことも可能になる

実際に踊ってみた



すぐに覚えることができ
踊りやすい。
踊っていてとても楽しい。

SNSでの発信について（1）

どのSNSが最も利用されているかアンケート調査を行った

2-4 35人のアンケートを行った結果

インスタグラムが最も多く使用されていたことが分かった



インスタグラムで河下盆踊りを広めることにした

SNSでの発信について（2）

SNSをする際に参考にするために
その他の島根の伝統文化のSNS、ホームページ
を調べた

安来どじょうすくい・石見神楽・出雲神楽



写真、歴史、動画、体験メニュー、公演情報、
道具の説明

SNSでの発信について（3）

発信する内容

- ・ 写真 ・ 歴史 ・ 動画 ・ 道具の説明
- ・ 河下盆踊り保存会の方へのインタビュー、アンケート結果
- ・ 保存会が活動している「鰐淵地区」のオススメスポット

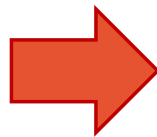
鰐淵コミセン（保存会の皆様）での 発表（1）

発表までの経緯

昨年秋の中間発表・・・保存会のメンバーの方から依頼

《保存会メンバー》

自分たちの手で
保存していく



S N Sなどで外に
発信していくこと
も必要

意識の改革を！

鯨淵コミセンでの発表（2）

当日のスケジュール

- ①発表／質疑応答
- ②一緒に踊る
- ③アンケート、インタビュー

鰐淵コミセンでの発表（3）



河下盆踊り保存会の方への アンケートより

〈河下盆踊りの魅力〉

- しっとりとした優雅な踊り、長い歴史がある
- 曲や歌詞がいい
- 地区で一体となれる
- 次の世代に伝えていきたい踊り



保存への思いが強くなる

作成したポスター



ポスター

工夫した点

- ・ 若者の目に留まるように、かわいらしい絵を描いたこと
- ・ 衣装など特徴をわかりやすくした

課題

河下盆踊りの知名度は低く踊り手も少ないので
知名度を上げ、踊り手を増やすことを目標にし
ていたが、成果を出せていない。

今後の展望①

SNSでの発信、ポスターの活用



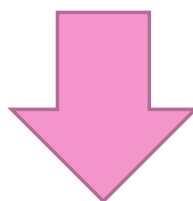
知名度を上げ、踊り手を増やす

- ・ SNSのフォロワー数の増加
- ・ 保存会の会員数の増加

今後の展望②

アンケート

・ 歌詞や曲 → 背景や内容理解



伝えられる魅力が増える

参考文献

- ・ 鰐淵コミュニティセンター河下盆踊りパンフレット
- ・ 平田中学校校区 ふるさとマップ

謝辞

- ・ 鰐淵コミュニティセンター センター長
高橋一夫 様
- ・ 河下盆踊り保存会の皆様
- ・ 河下盆踊りのご指導 多久和淑子 様
戸次孝子様

ご静聴ありがとうございました。